万博「絆」Kizuna 通信

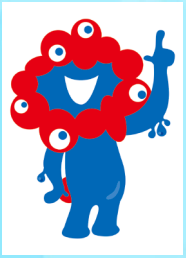
Vol. 19　2024年9月4日　発行

私は1970年に開催された万博を観て、建築を学ぶことを選択し建設会社に就職しました。今回の万博も若い皆さまが建設業に憧れを抱くきっかけとなるようなイベントとなることを期待しています。

建設産業への憧れをレガシーに含めるべく、大屋根リングを始め魅力的な建物がその姿を見せはじめました。当協会としても引き続き、万博の成功に向けて全力を尽くして参ります。

一般社団法人全国建設業協会
会長　今井雅則

大屋根リング・日本館を視察する
齋藤健 経済産業大臣



会場整備も順調に進展

イタリア海軍帆船「アメリゴ・ヴェスプッチ号」の東京への初寄港を記念した万博イベント
（左４人目から）羽田 博覧会日本国政府代表、ケルケンティス BIE事務局長、
ベネディッティ 駐日イタリア大使、ヴァレンティーニ 企業・メイド・イン・イタリー省副大臣、
自見 博覧会担当大臣、ヴァッターニ イタリア政府代表、石毛 博覧会協会事務総長

～～～～～～～～～今週の週報の内容～～～～～～～～～

1. 海外パビリオンの状況

・8/29 イタリアが海軍帆船「アメリゴ・ヴェスプッチ号」寄港記念の万博イベントを開催

2. 先週の主な活動／今週以降の予定

・8/29-30 ケルケンティスBIE事務局長が自見大臣、斉藤大臣と面会
・9/2 博覧会協会が防災実施計画を公表
・8/28 フューチャーライフ万博の期間展示等の発表
・8/28 「未来の都市」パビリオンの「個社展示」の概要発表
・8/30 日本郵便がミャクミャクのデザインの年賀はがきを発表
・8/26 パナソニックがパビリオン展示内容を発表
・8/29 NTTがパビリオンで「超歌舞伎」の上演を発表
・8/29 カプコンが「モンスターハンター」シリーズを活用した体験型コンテンツの出展を発表
・8/27 コブクロがテーマソングのCDとDVDをプレゼント

3. 販売・募集の状況

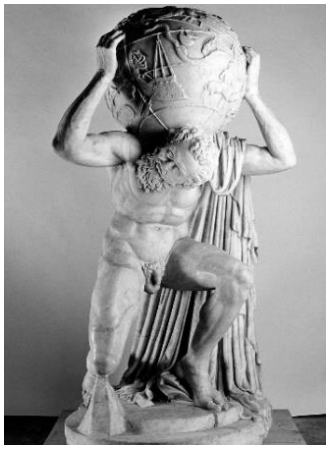
・チケット販売：461万1925枚（8/28 現在）

今週の大阪・関西万博　週報（8/27～9/2）

～　開催まで　あと２２２日です！　～

１．　海外パビリオンの状況

□ 8/29（木）、5 大陸 28 か国を巡る世界周遊中のイタリア海軍帆船「アメリゴ・ヴェスプッチ号」の寄港を記念し、駐日イタリア大使館がイベントを開催。イタリアパビリオンの展示内容も紹介。これまで展示が予定されていたカラバッジョ作「キリストの埋葬」に加え、日本初公開となる大理石彫刻「ファルネーゼのアトラス」が出展される予定。同イベントに参加した女優で歌手のセレナ・アウティエリ氏が来年 4 月のパビリオン落成式イベントに参加することを発表。ケルケンツェス BIE 事務局長、自見はなこ万博担当大臣も参加。



写真：左　イベントの様子　（経済産業省撮影）
　　右　ファルネーゼのアトラス　ナポリ国立考古博物館 HP より
　　（https://mann-napoli.it/en/farnese-collection/）

【現在の参加国等の状況】　（8 月 30 日現在）

・161 か国・9 国際機関が参加表明済み。
　うち、公式参加契約締結国数：126 か国・6 国際機関

　うち、
・各国独自パビリオン（タイプ A（47 か国）、タイプ X（5 か国））：52 か国
　※　タイプ A 国 47 か国のうち、
　　・施工事業者が決まった国：43 か国
　　・着工済みの国：　　40 か国

・協会用意の単独館（タイプ B）：17 か国
・協会用意の共同館（タイプ C）：92 か国

２．　今週・先週の主な活動

□ 8/29（木）、自見はなこ・万博担当大臣は、ケルケンツェス・BIE 事務局長と会談し、万博を機に参加各国とのビジネス・マッチングを一層推進していくことについて、具体的な進め方などを含め、意見交換。

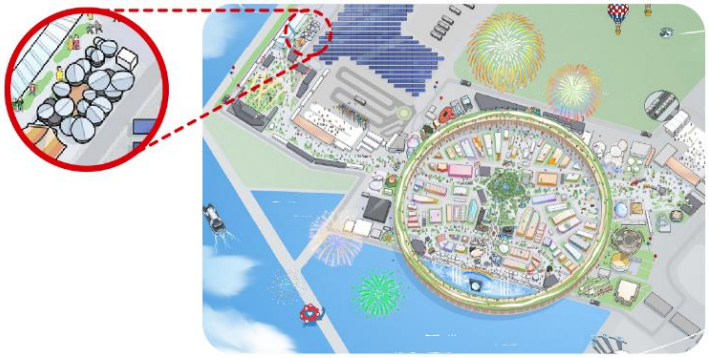
□ 8/30（金）には、齋藤健・経済産業大臣が、同事務局長と経済産業省内で会談。大阪・関西万博の成功に向けて緊密な連携で準備を進めていくこと、特に IR 工事が万博に悪影響を与えることのないよう関係者と調整していくことを確認。

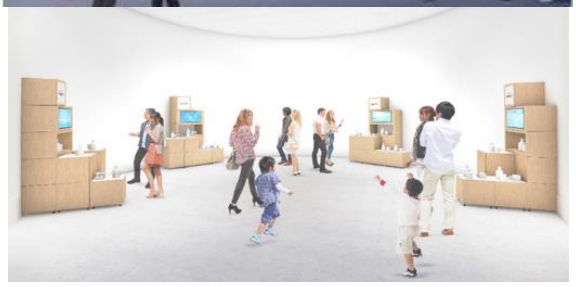
【出典】経済産業省プレスリリース

□ 9/2（月）、博覧会協会は「防災実施計画」を公表。昨年 12 月に公表した「防災基本計画」を前提に、災害発生時の組織体制、平時における情報収集・共有体制を明確化するとともに、個別災害に応じた対応方針を具体化したもの。

【出典】https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240902-01/

□ 8/28（水）、博覧会協会は、「未来の暮らし」をテーマとする展示・ステージ「フューチャーライフ・エクスペリエンス」の期間展示の内容とステージ参加者を発表（第一弾）。多くの企業・団体の参加を予定しており、新たな参加企業・団体を順次発表予定。





＜参加企業・団体（50 音順）＞

【出典】 https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240828-01/

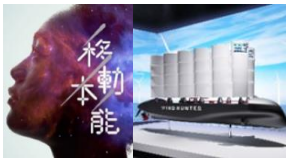
□ 8/28（水）、博覧会協会は、「未来の都市」パビリオン内で行われる 12 社の協賛企業による個別展示の概要を発表。以下の 5 分野で 15 の未来体験アトラクションを実施。

◆Society 5.0 と未来の都市

- 協賛者：株式会社日立製作所、KDDI 株式会社
- “未来の都市”を人々の暮らしの視点から紹介。Society 5.0 の社会創造に向けた市民参加体験の取り組みを体験展示。

◆環境・エネルギー

- 協賛者：日本特殊陶業株式会社、日立造船株式会社、株式会社IHI
- さまざまな「循環」をつくることで、エネルギーの新しい恵みを創り出す。持続可能な地球への進化した取り組みを体験展示。



◆交通・モビリティ

- 協賛者：川崎重工業株式会社、株式会社商船三井、関西電力送配電株式会社
- 人やモノが単に移動するだけでなく、移動シーンに環境貢献などの新たな価値が生まれ、重なり合っていく様子を体験展示。

◆ものづくり・まちづくり

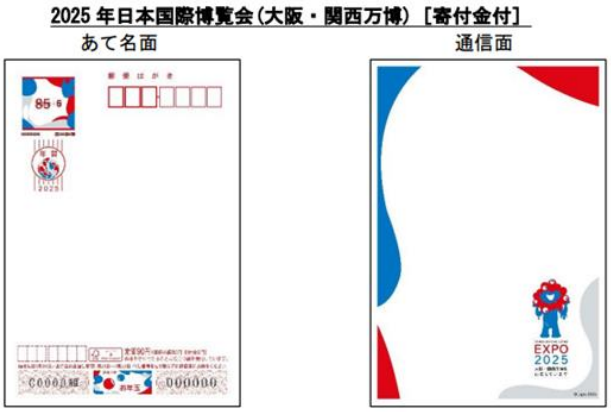
- 協賛者：株式会社神戸製鋼所、青木あすなろ建設株式会社及び株式会社小松製作所、CP コンクリートコンソーシアム
- CO2 削減・資源循環・災害対策など、智によって社会課題に向き合い、自然との共生をかなえる取り組みを体験展示。

◆食と農

- 協賛者:株式会社クボタ
- つくる人・売る人・食べる人をつなぐ食のバリューチェーンによって、命のみなもとを守り、行き渡らせる様子を体験展示。

【出典】https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240828-02/

□ 8/30(金)、日本郵便は2025年(令和7年)の年賀はがきのデザインを発表。公式キャラクター「ミャクミャク」がデザインされた寄附金付年賀はがきも発行。



【出典】https://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2024/00_honsha/0830_02_01.pdf

□ 8/26（月）、パナソニック・ホールディングスは、同社パビリオン（「ノモの国」）の展示内容を公表。「体験エリア」とそれを支える「展示エリア」（＝「大地」）から構成。「大地」では、人と自然の営みの循環が作用し合って新たな関係性を作っていくとのコンセプトに即して、以下の５つの最新技術を展示。子どもたちが実際に手に触れたり、匂いを嗅いだりする体験を通じて、人と自然がお互いの可能性を広げる未来を体感する機会を提供。

◆シアノバクテリア（光合成微生物）

- 光合成微生物の一種であるシアノバクテリアの力を活用し、CO2の有効利用と食糧生産力の向上を同時に実現するアイデアを紹介。CO2活用による環境負荷の低減と持続可能な食糧生産を両立する“720°の循環”を実感できる展示。

◆ペロブスカイト太陽電池

- 「発電するガラス」を活用して、再生可能エネルギーをもたらすだけでなく、地表の植物や微生物にも木漏れ日を届けるアイデアを紹介。ペロブスカイト太陽電池にアートの感性を取り入れた吊りオブジェやハンズオン型の展示を通じて、都市の景観に溶け込むデザインの自由度の高さを体感。

◆生分解性セルロースファイバー（植物由来成形材料）

・　生分解性と強度を高めた新たなグレードの生分解性セルロースファイバー「kinari」を活用し、石油由来プラスチックの使用量を減らすためのアイデアを紹介。会場では、子どもたちとのワークショップからつくられたさまざまな形のハンズオン用小物や 3D プリンターによる大型オブジェを展示。
・　共創パートナー：株式会社積彩（3D プリントデザイン・製造）

◆バイオライト（発光微生物）

発光微生物の長期培養技術の経験値を蓄積し、未来の日常生活を彩るあかりへの応用やあかりそのものの在り方について議論するきっかけとなるアイデアを紹介。発光微生物を培養している展示水槽に酸素を送り込むことで、微生物が発光する様子を観察できるハンズオン型展示を紹介。

◆バイオセンサリードーム

・　様々な感覚刺激により自然環境に包まれる心地よさを感じることのできるバイオフィリックデザインの考え方を取り入れたドーム空間のアイデアを紹介。光、音の技術に加え、自然な香りや質感のある菌糸をパネルにして建材として活用し、五感を心地よく刺激する空間を創出。来場者は深いリラクゼーションを感じながらも、感覚や感性を研ぎ澄ませ、自然との一体感を体験出来る。
・　共創パートナー：株式会社 BIOTA（菌糸パネル制作）

【出典】パナソニック ホールディングス プレスリリース

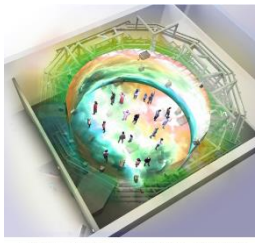
□ 8/29（木）、日本電信電話（ＮＴＴ）は、同社パビリオンデー（5/24、25）に、古典歌舞伎と最先端テクノロジーを融合した新たなエンターテイメント「超歌舞伎」を上演すると発表。古典歌舞伎「義経千本桜」とボーカロイド初音ミクの代表曲「千本桜」の世界観から着想を得たもの。

◆NTTパビリオンデー概要　　※公演日時、場所等は今後変更になる場合あり。

・　公演名 ： 超歌舞伎〈CHO-KABUKI〉Powered by IOWN 『今昔饗宴千本桜 Expo2025 ver.』
・　日時 ： 2025 年 5 月 24 日（16 時～）、25 日（14 時～）
・　場所 ： 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
・　出演 ： 中村獅童　初音ミク　ほか
・　概要 ： 古典歌舞伎の『義経千本桜』と、初音ミクの代表曲である「千本桜」の世界観から着想を得て、歌舞伎の様式美と NTT の最先端のテクノロジーの先進性が融合したエンターテイメント作品。現代ならではの超歌舞伎を展開。

【出典】 https://group.ntt/jp/newsrelease/2024/08/29/240829b.html

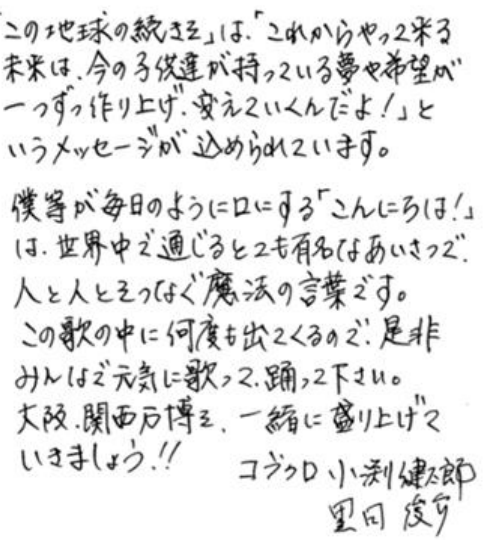
□ 8/29（木）、カプコンは、人気ゲーム「モンスターハンター」シリーズの体験型コンテンツを万博に出展することを発表。場所は、大阪府・大阪市が出展する大阪ヘルスケアパビリオン内の円筒形状シアター（XD HALL）を予定。


内部設備　※イメージ　提供：（公社）大阪パビリオン

『Monster Hunter Bridge』キーアート

【出典】カプコン プレスリリース

□ 8/27（火）、博覧会協会は、大阪府内の小学校や幼稚園など（約 1,200 ヵ所）に、公式テーマソング（「この地球（ほし）の続きを」）の CD・DVD を無償で配布。音源やダンス振り付け解説動画などを収録。作詞作曲・歌唱するコブクロ（万博スペシャル・アンバサダー）のメッセージレターも同封。


「この地球の続きを」は、「これからやって来る未来は、今の子供達が持っている夢や希望が一つずつ作り上げ、変えていくんだよ！」というメッセージが込められています。

僕等が毎日のように口にする「こんにちは！」は、世界中で通じるとても有名なあいさつで、人と人とをつなぐ魔法の言葉です。
この歌の中に何度も出てくるので、是非みんなで元気に歌って、踊って下さい。
大阪・関西万博を、一緒に盛り上げていきましょう！！

コブクロ 小渕健太郎
黒田俊介

【出典】https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240827-02/

（今後の予定）
□ 9/10（火）　読売 EXPO フォーラム（東京大手町）

3．チケット販売の状況

◇　チケット販売枚数　：461 万 1,925 枚（2024 年 8 月 28 日現在）

４．主要な指摘事項と事実関係

（１）若手建築家施設について

指摘事項

■ 若手建築家施設の１つである「休憩所２」について、石を用いたパーゴラは安全なのか。

【事実関係】

□ 本件工事については、まず、計画段階において、専門家が構造計算を行い、安全性を確認した上で、指定確認検査機関で審査を受け、建築基準法に基づく構造安全性に適合することを確認している。加えて、工事が完了した段階で、法令に適合しているかどうか指定確認検査機関の検査を受けることとしている。そのため、安全性は確保されるものと考えている。

（参考）休憩所2パース図

【出典】：https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/2400530_wakate6_nishi2.pdf

（２）万博開催期間中の IR 工事について

指摘事項

■ ケルケンツェス・BIE 事務局長が訪日し、29日に自見・万博担当大臣、30日に齋藤・経済産業大臣と面会したが、万博開催期間中の IR 工事についてどのようなやりとりがあったのか。

【事実関係】

□ ケルケンツェス BIE 事務局長との一連の会談では、大阪・関西万博の円滑な開催に向けた広範な議題について意見交換がなされた。

□ 政府としては、万博もIRも重要な事業と考えているが、「万博開催期間中は万博の成功が最優先」であるとの考え方である。この方向性はケルケンツェス事務局長とも一致しているところ。

□ IR 工事が万博の円滑な開催に影響を与えないよう、引き続き関係者間で調整を進めてまいりたい。